

「春日憶李白」\*

杜甫<sup>とほ</sup>

名前

年

組

番

字数

40字

目安時間

4分

正答数

2

検印

◆次の漢詩を読んで、後の問いに答えよ。

李白<sup>李白</sup>也<sup>や</sup>詩<sup>シ</sup>無<sup>レ</sup>敵<sup>敵</sup>飄<sup>トシテ</sup>然<sup>①ヒ</sup>思<sup>シ</sup>不<sup>レ</sup>群<sup>ナラ</sup>清新<sup>ハ</sup>庾<sup>ユ</sup>開府<sup>開府</sup>俊逸<sup>ハ</sup>鮑<sup>ハ</sup>參軍<sup>參軍</sup>  
庾信のようだ渭<sup>\*</sup>北<sup>\*</sup>春<sup>\*</sup>天<sup>\*</sup>樹<sup>\*</sup>江<sup>\*</sup>東<sup>\*</sup>日<sup>\*</sup>暮<sup>\*</sup>雲<sup>\*</sup>何<sup>②レノ</sup>時<sup>カ</sup>一<sup>いつ</sup>樽<sup>そんノ</sup>酒<sup>酒</sup>重<sup>ネテ</sup>与<sup>ニ</sup>細<sup>カニ</sup>論<sup>ゼン</sup>文<sup>ヲ</sup>

詩文について

## 語注

\*憶李白…当時、杜甫は長安に、李白は江南にいた。

\*庾開府…北周の詩人、庾信。開府は官位。

\*鮑參軍…宋の詩人、鮑照。參軍は官位。

\*渭北…渭水の北。ここでは長安を表す。

\*江東…長江の東。江南と同じ。ここでは会稽を表す。

問1 傍線部①とはどのようなことを述べているか。その説明として最も適当なものを次から選べ。

ア その詩情は、ひと所にとどまらず果てしなく広がるということ。

イ その詩情は、誰からも真意を理解されない難解なものだということ。

ウ その詩情は、ありふれた詩からは抜きんでいるということ。

エ その詩情は、常に新しいものへと進化し続けているということ。

問2 傍線部②からうかがえる心情として最も適当なものを次から選べ。

ア いつになったら思う存分酒が飲めるのかと思ひ悩む心情。

イ いつか会える日が来たら酒をくみかわそうと期待する心情。

ウ いつもわずかな酒を分け合ってきたと思ひ起こす心情。

エ いつまでも酒を飲みながら話し合っていたいと願う心情。

15

復習

「春日憶李白」杜甫

名前

年

組

番

正答数

8

検印

句形Q

傍線部Ⅰ・Ⅱについて、それぞれ書き下し文を本文横の□に記せ。

省略Q

本文横の□に省略された語句を記せ。

書き下し文

Ⅰ  
白也詩無敵

書き下し文

Ⅱ  
飄然思不群清新庾開府  
俊逸鮑參軍渭北春天樹  
江東日暮雲

主語

は

渭北春天の樹(を眺め)

主語

は

江東日暮の雲(を眺めているのだろうか)

何<sup>ア</sup>時<sup>レ</sup>一<sup>イ</sup>樽<sup>ニ</sup>酒<sup>ニ</sup>  
重<sup>ネ</sup>与<sup>イ</sup>細<sup>ニ</sup>論<sup>ニ</sup>文<sup>ヲ</sup>

語句Q

波線部⑦①の読みを、送り仮名も含めて平仮名で答えよ。(現代仮名遣いで答えること)。あわせて、本文中での意味を答えよ。

⑦読み「意味」  
①読み「意味」

☑その他の覚えておきたい語・句形

也…呼びかけを表す。

敵…力量がつりあう相手。

押韻…この詩では、「群・軍・雲・文」。(偶数句末)

対句…この詩では、「清新庾開府」と「俊逸鮑參軍」、

「渭北春天樹」と「江東日暮雲」。